

高知工業高等専門学校		開講年度	平成27年度 (2015年度)		授業科目	保健・体育IV	
科目基礎情報							
科目番号	0037		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	実習		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	総合科学科		対象学年		4		
開設期	通年		週時間数		2		
教科書/教材	参考書：「COLOR WIDE SPORTS」（大修館書店） 選択種目別指導書・学習記録表（高知高専体育科作成資料）						
担当教員	市村 梨乃,澤本 章一,新田 忠彦						
到達目標							
【到達目標】 技術，練習方法，ルール審判方法について種目別の学習資料を参考に学習し，運動の特性を理解させ，各自が課題を持って練習計画を立て実践することにより，自己学習能力を高める。学習記録用紙を作成し，毎時間の実践と課題を記録する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	遅刻、欠席、見学をすることなく、全体を中心となり積極的に授業に取り組む。		遅刻、欠席、見学をすることなく、授業に取り組む。		遅刻、欠席、見学が多く、授業に参加をしない。		
評価項目2	技術が標準的なレベルに到達し、ゲームに活かすことができ、仲間に教える事ができる。		技術が標準的なレベルに到達し、ゲームに活かすことができる。		技術が標準的なレベルに到達できるように練習に取り組まない。		
評価項目3	グループ活動時に決められた練習、課題に取り組み、プラス仲間に指示を出したりアイデアを出すことができる。		グループ活動時に、決められた練習、課題に取り組む事ができる。		グループ活動時に参加をしない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	生涯にわたってスポーツを計画的・継続的に楽しみ，スポーツを生活の重要な内容として取り入れていくために，個人の興味・関心や能力・適性などに基づき，種目を選択する。自主的な運動の実践により，健康でスポーツを楽しむことの出来る能力や態度を身に付けさせる。						
授業の進め方・方法	基本的な技術や練習方法を伝え、個々もしくはグループで仲間と協力しながら練習に取り組み、ゲームを展開していく。ルールなどについてはプリントなどを配布したり、DVDを見せることにより、理解できるようにさせる。						
注意点	教材毎にスキルテスト及び記録測定を実施し，評価する。学習記録表への記載内容も，評価に入れる。実技の成績を50%，平素の学習状況等を50%の割合で総合的に評価する。学期毎の評価は中間と期末の各期間の評価の平均，学年の評価は前学期と後学期の評価の平均とする。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	オリエンテーション[1]		授業の流れ、要点を理解できる。		
		2週	選択種目A[2-5]		参考書、資料等で練習方法やポイントをつかみ、仲間と話し合いながら練習、ゲームができる。		
		3週	選択種目A[2-5]		参考書、資料等で練習方法やポイントをつかみ、仲間と話し合いながら練習、ゲームができる。授業の終わりには、自己の活動を振り返り、気がついたこと、今後の課題などをまとめることができる。		
		4週	選択種目A[2-5]		参考書、資料等で練習方法やポイントをつかみ、仲間と話し合いながら練習、ゲームができる。授業の終わりには、自己の活動を振り返り、気がついたこと、今後の課題などをまとめることができる。		
		5週	選択種目A[2-5]		参考書、資料等で練習方法やポイントをつかみ、仲間と話し合いながら練習、ゲームができる。授業の終わりには、自己の活動を振り返り、気がついたこと、今後の課題などをまとめることができる。		
		6週	スポーツテスト（8種目）[6]		自己の体力水準を把握でき、仲間と協力して測定ができる。		
		7週	選択種目A[7-11]		自ら率先し、練習方法を伝えたり、ゲームの流れや段取りなどを組み立てることができる。		
		8週	選択種目A[7-11]		自ら率先し、練習方法を伝えたり、ゲームの流れや段取りなどを組み立てることができる。		
	2ndQ	9週	選択種目A[7-11]		自ら率先し、練習方法を伝えたり、ゲームの流れや段取りなどを組み立てることができる。		
		10週	選択種目A[7-11]		自ら率先し、練習方法を伝えたり、ゲームの流れや段取りなどを組み立てることができる。		
		11週	選択種目A[7-11]		自ら率先し、練習方法を伝えたり、ゲームの流れや段取りなどを組み立てることができる。		
		12週	水泳（3泳法の練習）[12-13]		クロール・・・水面で肘を高く上げることができ、呼吸をうまくすることができる。 平泳ぎ・・・キックと手のかきのリズムをつかむことができる。 背泳ぎ・・・小指から入水することができ、規則正しい呼吸ができる。		
		13週	水泳（3泳法の練習）[12-13]		クロール・・・水面で肘を高く上げることができ、呼吸をうまくすることができる。 平泳ぎ・・・キックと手のかきのリズムをつかむことができる。伸びる事ができる。 背泳ぎ・・・小指から入水することができ、規則正しい呼吸ができる。		
		14週	水泳（タイム測定）[14-15]		正しいフォームで、スピードのある泳ぎができる。		

		15週	水泳（タイム測定）（遠泳）[14-15]	仲間と励まし合いながら最後まで諦めず泳ぎ切ることができる。
		16週		
後期	3rdQ	1週	選択種目B[16-24]	参考書、資料等で練習方法やポイントをつかみ、仲間と話し合いながら練習、ゲームができる。授業の終わりには、自己の活動を振り返り、気がついたこと、今後の課題などをまとめることができる。
		2週	選択種目B[16-24]	参考書、資料等で練習方法やポイントをつかみ、仲間と話し合いながら練習、ゲームができる。授業の終わりには、自己の活動を振り返り、気がついたこと、今後の課題などをまとめることができる。
		3週	選択種目B[16-24]	参考書、資料等で練習方法やポイントをつかみ、仲間と話し合いながら練習、ゲームができる。授業の終わりには、自己の活動を振り返り、気がついたこと、今後の課題などをまとめることができる。
		4週	選択種目B[16-24]	参考書、資料等で練習方法やポイントをつかみ、仲間と話し合いながら練習、ゲームができる。授業の終わりには、自己の活動を振り返り、気がついたこと、今後の課題などをまとめることができる。
		5週	選択種目B[16-24]	自ら率先し、練習方法を伝えたり、ゲームの流れや段取りなどを組み立てることができる。
		6週	選択種目B[16-24]	自ら率先し、練習方法を伝えたり、ゲームの流れや段取りなどを組み立てることができる。
		7週	選択種目B[16-24]	自ら率先し、練習方法を伝えたり、ゲームの流れや段取りなどを組み立てることができる。
		8週	選択種目B[16-24]	自ら率先し、練習方法を伝えたり、ゲームの流れや段取りなどを組み立てることができる。
	4thQ	9週	選択種目B[16-24]	自ら率先し、練習方法を伝えたり、ゲームの流れや段取りなどを組み立てることができる。
		10週	サッカー（集団としての技術練習とゲーム）[25]	パス相手の動きを見てボールを蹴ることができる。仲間と協力しアイデアを出しながら練習ができる。
		11週	バスケットボール（集団としての技術練習とゲーム）[26]	手元を見ずドリブルができる。パスからのセットシュート・レイアップシュートができる。仲間と協力し、アイデアを出しながら練習ができる。
		12週	サッカーゲーム（リーグ戦）[27-28]	パスからシュートへの連係プレーができる。指示を出すことができる。
		13週	サッカーゲーム（リーグ戦）[27-28] 長距離走	集団技能を用いてゲームができる。 長距離走・・・自分のペースで走りきることができる。
		14週	バスケットボールゲーム（リーグ戦）[29-30] ※[25-30];天候の状況によって、サッカーとバスケットを実施する。 長距離走	バスケットボール・・・自分からあいているスペースを見つけて動くことができる。試合の中でレイアップシュートができる。 長距離走・・・定められた距離を走りきることができる。
		15週	バスケットボールゲーム（リーグ戦）[29-30] ※[25-30];天候の状況によって、サッカーとバスケットを実施する。 長距離走	バスケットボール・・・集団技能を用いてゲームができる。 長距離走・・・定められた距離を走りきることができる。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	平素の学習状況等	合計
総合評価割合	50	0	0	0	0	50	100
基礎的能力	50	0	0	0	0	50	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0